

事業計畫書

I 令和2年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和2年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン（平成29年度～令和3年度）」に基づいた数多くの多彩な事業を展開するとともに、次期指定管理の事業計画の策定に財団一丸となって取り組んでいきます。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 令和2年度は、「あいちトリエンナーレ2019」及び「ラグビーワールドカップ2019」の開催に伴い、市民や文化団体等と連携して多くのおもてなし事業を開催した実績を生かし、「第2次公益戦略ビジョン」に示した重点取組施策にある「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流の推進」、「文化芸術による地域創生の推進」の実現を目指し、市民文化会館、コンサートホールを始め、小中学校や地域等においても多彩な事業を開催します。
- (2) 社会包摂や地域課題に取り組む事業として、令和元年度に開始した「あしながおじさんプロジェクト」、「こども食堂にアーティストを！」などを引き続き展開します。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 令和2年度も「第2次公益経営戦略ビジョン」にある「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」を進めるため、青少年センターでは、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、まちづくり提案やボランティア活動など、社会活動の機会を提供し、学校や学生との連携強化に努めます。また、青少年の課題である、未婚・晩婚化や教育格差解消に対応した事業も継続して実施します。

「多様な野外活動の推進」を進めるため、総合野外センターでは、野外活動を通して、子どもたちの豊かな心と社会性を育みます。また、親子ふれあい体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図ります。

「科学・ものづくりの機会の充実」を進めるため、産業文化センター（とよた科学体験館）では、サイエンスショー、ミニワークショップ、こども園アウトリーチ事業を始め、科学及びものづくりの芽を育む事業を実施します。

- (2) 産業文化センターでは、東京オリンピックの開催を盛り上げるため、最新のデジタルアート技術を使用したスポーツ展示コーナーを設置し、記録を競いながら楽しめる事業を実施します。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。また、市民活動の促進、市民活躍の支援により、地域の「学びの場、交流の場、活動の場」としての役割の実現と公益的な活動を発展させていくため、コーディネート支援機能の強化を図ります。
- (2) 事業面では、多世代が暮らしやすい地域づくりの支援を行うため、地域住民や市民活動団体と連携し、行政や団体と情報共有を図りながら、あらゆる世代が交流できる場を創出します。「学びの循環」のひとつとして、市民のやりたい気持ちを形にする支援を行い、地域づくりにつなげます。また、地域の^繋の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域団体などと共に働いて「交流館祭・ふれあいまつり」を開催します。
- 平成27年度から取り組んでいる「交流館カルテ」の充実を図り、「人・もの・場所」をつなぐコーディネートに具体的に活用できるように継続的な更新、積上げを行い、「地域の特性・現状・課題・目指す姿・事業のねらい」を明確化し、地域実情にあった事業展開をします。
- (3) 運営面では、住民や利用者の意向を反映し、地域の実情や地域特性に応じた運営を進めるため、運営委員会を積極的に活用します。また、各交流館が核となり、地域の人材とニーズを結びつけることができるよう、コミュニティ会議、学校、各種団体、民間事業者等と連携して、地域情報の収集と発信を行い、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、地域力の向上を目指します。
- (4) とよたシニアアカデミーでは、当財団が長年の交流館運営で培った生涯学習事業運営のノウハウを生かし、シニア世代を対象とした事業を実施し、地域で活躍するための学び、交流、体験、情報提供の機会を提供します。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

公共施設の管理運営を任された指定管理者として、全職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。

さらに、市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成、長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜的確な具申を行います。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保します。

6 令和2年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	43	37,050	—	—
市民文化会館	15	19,534	1,690	298,800
市民ギャラリー		文化事業課と連携	300	22,000
視聴覚ライブラリー	13	6,844	3,200	90,000
コンサートホール・能楽堂	44	34,414	715	92,000
歌舞伎伝承館	20	1,500	—	15,000
青少年センター	22	48,020	7,500	112,000
総合野外センター	17	10,762	800	69,000
産業文化センター	31	112,324	7,200	478,000
内 とよた科学体験館	28	111,454	1,130	230,000
内 産業文化センター	2	390	5,860	240,000
内 喜楽亭	1	480	210	8,000
とよたシニアアカデミー	3	400	—	—
教職員会館	—	—	2,800	50,000
事務所 計	208	270,848	24,205	1,226,800

交流館	243	41,260	84,500	2,581,800
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	—	—
体育施設等	—	—	9,800	190,500
交流館 計	271	191,260	94,300	2,772,300

合 計	479	462,108	118,505	3,999,100
------------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	118,984件	4,461,208人
--------------------	-----------------	-------------------

II 令和2年度事業計画

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図ります。

(1) 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 69事業

- 曾剣雄豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
- とよたアートマルシェ（文化事業課）
- とよたこども創造劇場（文化事業課）
- 農村舞台アートプロジェクト2020（文化事業課、市民文化会館）
- スターダスト☆レビュー コンサート（市民文化会館）
- きかんしゃトーマス ミュージカル（市民文化会館）
- 劇団青年団 アンドロイド演劇（市民文化会館）
- ロビー展示（視聴覚ライブラリー）
- 映画塾（視聴覚ライブラリー）
- ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団（コンサートホール・能楽堂）
- 新イタリア合奏団 with 村治佳織（コンサートホール・能楽堂）
- 納涼能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）
- 小中学校等アウトリーチ事業（文化事業課、市民文化会館、コンサートホール、能楽堂） 他

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 13事業

- とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
- 歌舞伎伝承館歌舞伎事業（文化事業課）
- 舞台芸術人材育成活用・創造事業とよた演劇ファクトリー
(文化事業課、市民文化会館)
- 舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

あと de まちづくり講演会（市民文化会館）
ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）
大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）
能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）他

（2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 9事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）
文化活動者派遣事業【アウトリーチ事業】（文化事業課、市民文化会館）
こども食堂にアーティストを！（市民文化会館）
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂）他

（3）文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 3事業

全日本かるた選手権大会（文化事業課）
とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）
とよた囲碁まつり（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図ります。

（1）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

（2）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

事業数 4事業

市民短歌大会、市民俳句会秋季大会、とよた連句まつり（文化事業課）
とよたビデオコンテスト（文化事業課、視聴覚ライブラリー）

（3）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 2事業

市民文化活動助成事業（文化事業課）
イルミネーションストーリーin とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 2事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

映像による豊田の文化証言記録の制作（視聴覚ライブラリー）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 3事業

C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

出張映画会（視聴覚ライブラリー）

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

(1) 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 69事業

若者ボランティアバンク（青少年センター）

男女の出会いを創出する事業（青少年センター）

六所山で泊まろう、ファミリーキャンプ、親子自然体験塾（総合野外センター）

大学連携事業、野外活動体験講座、指導者研修会（総合野外センター）

小中学校等の野外活動における直接指導（総合野外センター）

プラネタリウムコンサート、出前天体観測会（産業文化センター）

サイエンススクール、スペシャルサイエンスショー（産業文化センター）他

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3事業

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与します。

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

(1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 243事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組みや新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各館交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的にかかわる機会を積極的に作ります。

イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境農学科、文化振興学科、健康増進学科）、専門コース、はじめの一歩講座（とよたシニアアカデミー）

8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行います。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えます。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みます。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

各指定管理施設の管理運営

施設数 53施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考え柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

【9 会議】

(1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和元年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任について

(2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和元年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ほか
12月臨時 理事会	12月	市民文化会館 会議室	令和2年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月	市民文化会館 会議室	令和3年度事業計画及び収支予算について ほか

(3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和元年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和3年度文化表彰・青少年表彰・特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画について 令和2年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和3年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和2年度モニタリング事業の評価について 令和3年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月		令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画について 令和2年度モニタリング事業について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月	青少年センタ ー会議室	令和2年度モニタリング事業の評価について 令和3年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和2年度モニタリング事業の評価について 令和3年度事業計画について 令和3年度モニタリング事業について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月		令和3年度基本方針について 令和3年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月	コンサート ホール	令和3年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月	多目的ルーム	令和2年度事業報告・総括について 令和3年度事業計画について ほか

III 令和2年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体、又はアーティストや各種団体などと連携と共ににより、子どもから高齢者まですべての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し、文化事業を実施します。

(1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策とし文化事業を推進します。

「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。人材育成と交流を目指す「演劇事業」では、目的の異なる3つの事業を体系的に展開します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 山本富章豊田芸術選奨 受賞記念展開催準備	通年	—	令和3年度に美術館にて開催する展覧会の準備を行う。	博物館等の展示 自主
曾剣雄豊田芸術選奨 受賞記念展	6月	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。作家及び作品を身近に感じる機会としてギャラリートーク等を行う。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2020	9月～10月	3,000人	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を開催し農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示 自主

県文連芸能大会	9月	出演 10 人	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。	自主公演	自主
県文連美術展	9月	出品 10 人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。	博物館等の展示	自主
【隔年開催】 西三河文協美術展	9月	出品 20 人	県文化協会連合会西三河部主催の美術展に財団加盟文化団体から作品を募集し出展する。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	11月	300 人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する。	自主公演	自主
市民音楽祭 2020	12月	1,200 人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。	自主公演	自主
第31回歳末チャリティー作品展	12月	500 人	文化団体から提供された300点を超える作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係へ寄附する。	博物館等の展示	自主
とよたアートマルシェ	2月	1,000 人	地元作家を知り芸術に触れ、作品を購入する機会として、作品展示及び即売会を開催する。	博物館等の展示	自主
【新規】 チエロの森 2021	2月	1,200 人	市民主体のチエロコンサートに支援協力する（チエロの森実行委員会と共に）。	自主公演	自主
市民ギャラリー展	5月～6月	1,000 人	文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図る作品展を開催する。	博物館等の展示	共催
とよたこども創造劇場	5月～11月	参加者延べ 2,000 人 公演 600 人	青少年を対象に表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	自主公演	共催
【新規】 2020年豊田国際紙フォーラム	9月～11月	3,000 人	文化創造のまちづくりへの寄与と、小原和紙の内外への発信と多様化の促進事業に協力する（実行委員会に参画）。	博物館等の展示	共催

第36回ジュニアブラスコンサート	11月	1,000人	小学校吹奏楽の演奏会を開催する。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2020	11月	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
第59回全日本かるた選手権大会	4月	150人	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を、全日本かるた協会と共に開催する。	競技会 自主
こども茶華道教室	6月～12月	参加者延べ180人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供する。	講座、セミナー、育成 自主
文化活動者派遣事業（アウトリーチ事業）	通年	70校 5,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する（市民文化会館と連携）。	体験活動等 共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	—	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る（豊田市との共催）。	講座、セミナー、育成 共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者延べ1,200人 公演500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する（市民文化会館と連携）。	講座、セミナー、育成 共催
第52回市民民踊講習会	6月	1,200人	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催する。	講座、セミナー、育成 共催

第16回とよたふれあい将棋フェスティバル	6月	300人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月	1,000人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。	体験活動等	共催
第41回とよた囲碁まつり	1月	200人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月	延べ6,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作り事業。	体験活動等	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	15事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成(応募型)自主
令和2年度豊田市文化振興財団大会・交流会	6月	300人	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、コンクール自主
市民短歌大会	11月	50人	公募による短歌大会を開催する。	表彰、コンクール自主
市民俳句会 秋季大会	11月	50人	公募による俳句大会を開催する。	表彰、コンクール自主
とよた連句まつり	11月	40人	公募による連句大会を開催する。	表彰、コンクール自主
イルミネーションストーリー in とよた	11~1月	一	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成自主

第32回とよたビデオコンテスト	12月	表彰式 50人	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する（視聴覚ライブラリーと連携）。	表彰、コンクール	自主
-----------------	-----	------------	--	----------	----

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
C A T V文化情報番組制作 「豊田文化アワー」	通年	月1番組	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行う。	調査、資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各2,500部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	調査、資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
おいでんオープニング	7月	80人	豊田おいでんまつりのオープニングイベントとして、ジュニアマーチングバンドのパフォーマンスを披露する。	体験活動等 自主
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員数 130人 定期公演 1,000人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員数 80人 定期公演 1,500人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。	体験活動等 受託

【その他事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援する。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。	— 自主
西三河文協連絡協議会 短詩型文芸誌 「やはぎがわ」発刊	8月	650部	西三河地区の文化協会との合同文芸誌第15号を発刊し、文芸の振興を図る(3年に1回発行・今回は豊田が当番市)。	— 自主

合 計

事 業 総 合 計	43事業	37,050人	
-----------	------	---------	--

2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取組を推進することにより、文化的賑わいを創出し、文化によるまちづくりに貢献します。そのために、市民が気軽に文化芸術に触れ、心豊かな市民生活が送れるよう、舞台芸術全般にわたり、質の高い鑑賞空間の提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へリーチし、「安全」・「安心」・「快適」な施設づくりに注力します。

（1）事業

ホール施設の特色を活かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供します。

今年度は、子どもや家族向けに「きかんしゃトーマスミュージカル」、「劇団四季ファミリーミュージカル」、中高年向けに「スターダスト☆レビューコンサート」、演劇とテクノロジーの関係性をテーマにした「アンドロイド演劇」、気軽に映画を楽しめる「ワンコインシネマ俱楽部」など幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業と、昨年に引き続き「あしながおじさんプロジェクト」など地域課題に取り組む事業を開催します。

（2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うと共に、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、令和3年3月からの大改修に向けた準備を進めるとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないように努力します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人數	内容	事業区分
【新規】 ワンコイン シネマ俱楽部	5月31日 (日) 10月11日 (日) 年2回	1,000人 (2回公演)	世界各地の映画祭で受賞した名作から、懐かしい名作、限られた上映しか機会の無かった隠れた名作まで、幅広い上質な映画をワンコイン(500円)で紹介し、気軽に映画に親しむ機会を提供する。	自主公演 自主
グッドアフタヌーン コンサート	6~8月 12~2月 年6回	180人 (30人/回)	財団表彰を受けた市内演奏家やコンサートホール登録アーティスト等を文化会館レストランに迎えて、ワンオーダー制の演奏会を開催する。	自主公演 自主
劇団四季 ファミリーミュージカル	7月25日 (木)	1,300人	"仲間の大切さ"や"生命の尊さ"、"勇気を持つ心"など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催する。	主催公演 自主
きかんしゃトーマス ミュージカル	9月19日 (土)	2,600人 (2回公演)	幼児～小学校低学年対象の親子向け鑑賞事業。親子で舞台芸術に親しみ、家族間のコミュニケーションを促進する機会を提供する。	主催公演 自主
アンドロイド演劇 (プレトーク： アンドロイド演劇 の楽しみ方)	12月6日 (日)	500人 (2回公演)	ロボットと演劇の専門家が大学で出会い、ロボットで演劇作品を作るまでに至った経緯や裏話などを「マツコロイド」の開発で有名な大阪大学の石黒浩教授と、演劇を論理的に捉え、現代演劇の理論に大きな影響力を持つ平田オリザ氏によるプレトークで語っていただいた後、人間らしさや人とロボットの境界線を問い合わせる作品の鑑賞を楽しむ。	自主公演 自主
スターダスト ☆レビュー コンサート	12月13日 (日)	1,650人	デビュー35周年を迎える人気バンドのコンサート。コンサート事務局と共に。普段来場しない40～60代の方達を呼び込むことで当館に親近感を感じ、肯定的に捉える市民が増えることをねらいに開催する。	主催公演 自主

とよた寄席	未定	1,200人	人気落語家「春風亭昇太、立川志らく」による落語会。市内の落語愛好団体と共に開催する。難聴者用ヒアリングループを導入し、耳の不自由な方も聞きやすい環境を提供する。	主催公演	自主
アート de まちづくり講演会	未定	300人	【トリエンナーレ関連】芸術がまちに与えるインパクトをテーマにした講演会を開催する。講演者として、平田オリザ氏を招聘し、著書「下り坂をそろそろと下る」を題材に、社会が緩やかに縮小していくことにどう向き合うか？を演劇や音楽、伝統芸能、地域創生の観点から考える。	自主公演	自主
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル	7月26日 (金)	2,000人 (2回公演)	市内の小学6年生を対象に、劇団四季の社会貢献活動「こころの劇場」に無料招待する鑑賞会を開催する（豊田市及び劇団四季との共催）。	主催公演	共催
農村舞台アート プロジェクト2020	未定	3,000人	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（文化事業課と連携）。	博物館等 の展示	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
とよた☆あしながおじさんプロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供する。	講座、セミナー、育成
こども食堂にアーティストを！	月2回	240人 (10人/24回)	こどもを地域で見守り、地域で育てる活動の一環として、文化資本を受け渡すために、文化芸術のワークショップや演奏、演技の鑑賞機会を提供する。	講座、セミナー、育成
舞台お困りごと相談窓口	月1回	30人 (5人/回)	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、セミナー、育成

舞台芸術人材育成 ・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 34人 公演 500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する（市民文化会館と連携）。	講座、セミナー、育成	共催
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	6～12月	70校 5,000人	文化芸術に関するアウトリーチ事業として、市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に協力するとともに、文化芸術活動のファシリテーターを養成する（文化事業課と連携）。	体験活動等	共催

合 計

事 業 総 合 計	15事業	19,534 人	
-----------	------	----------	--

(4) 利用予定

市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	200	150,000	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	230	52,000	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	160	32,000	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	170	18,000	"
リハーサル室・練習室	580	38,000	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	350	8,800	茶華道・会議等
計	1,690	298,800	

市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	300	22,000	絵画・彫塑・書道・花展等

総合計

総合計	1,990	320,800	
-----	-------	---------	--

3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たします。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図ります。

(1) 事業

新たに制作する地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録する「映像による豊田の文化証言記録」、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供します。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。

「夏休みふあみりー映画祭」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めます。また、「映画塾」は新規の方が参加しやすいように募集人数を80名から90名に増やします。

(2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人 数	内 容	事業区分
ロビー展示	通年	3,500人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。	博物館等の展示 自主
第29期・30期・31期映画塾	第29期 5~7月 第30期 9~11月 第31期 1~3月 (各6回)	1,620人	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催する。	自主公演 自主

【新規】 ワンコイン シネマ俱楽部	年2回	1,000人 (2回上映)	世界各国の映画祭で受賞した名作から、懐かしい名作、限られた上映しか機会の無かつた隠れた名作まで、幅広い上質な映画をワンコイン(500円)で紹介し、気軽に映画に楽しむ機会を提供する(文化会館と連携)。	自主公演	自主
夏休みふあみりー 映画祭	8月	160人 (2回上映)	ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメ映画と同時に上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催する。	自主公演	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
映像による郷土学習 アウトリーチ事業	通年	200人	交流館など他施設と連携し、自主制作番組を活用して地域文化情報の提供をアウトリーチ形式で行う。	講座、セミナー、育成 自主
利用団体交流会	通年	20人	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。	講座、セミナー、育成 自主
ムービーづくりに 挑戦	年2回	24人	撮影・編集を通してビデオ制作を学ぶ講座を開催する。	講座、セミナー、育成 受託
ビデオ塾入門講座	年1回	60人	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催する。	講座、セミナー、育成 受託

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
第32回とよた ビデオコンテスト	12月	60人	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する(文化事業課と連携)。	表彰、コンクール 自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
とよた定点観測	通年	一	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、資料収集 自主
【新規】 映像による豊田の文化証言記録の制作	通年	一	地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録し活用する。	調査、資料収集 自主
出張映画会	通年	200 人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットをあて、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映する。	調査、資料収集 受託
らいぶらりーたより 発行	年4回	一	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図る。	調査、資料収集 受託

合 計

事 業 総 合 計	13 事業	6,844 人	
-----------	-------	---------	--

(4) 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
教材・機材貸出	500	20,000	プロジェクト・DVD等貸出し
集会室・研修室 等	2,700	70,000	会議・研修会・講演会等
計	3,200	90,000	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

オリンピックに沸く年に新たな試みも交え国際色豊かに公演や事業を行います。世界一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、施設の特性を活かしながらその可能性をも試す発信性の高い事業を行います。また、このまちに暮らすあらゆる人が気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しむことのできる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、中心市街地の賑わい創出にも貢献します。

(2) 施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、施設情報の充実と入手手段の簡易化により利用時の不安を解消するとともに、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行います。また、大規模修繕を見据えた的確な保全の提案・実施とともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めていきます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート ／出前コンサート	通年 (年 20 回)	2,400 人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。(参合館ロビー、市役所ロビー、市内各施設への出前コンサート)	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年 10 回)	1,000 人	ホールで招聘した演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏指導等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演 共催
ペーター・レーゼル ピアノ・リサイタル	5月 16 日	470 人	数々の名演を録音してきたドイツの巨匠。紀尾井ホールと連携して招聘する。	主催公演 共催

名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 9 「カジュアル」	5月 30 日	800 人	豊田市と名フィルの連携協定を意識した新規企画 2 年目。初心者をターゲットに ALL アンダーソンプログラムで開催する（名フィルとの共催事業）。	自主公演	共催
さつき能	5月 31 日	360 人	能「角田川」櫻間金記・狂言「鬼瓦」茂山忠三郎による公演を開催する。	自主公演	共催
フィリップ・ルフェーブル パイプオルガン・リサイタル	6月 6 日	350 人	2019 年に火災で話題となったノートルダム大聖堂の正オルガニストを招聘し公演を開催する。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ 42 「現代 箏曲の調べ(仮)」	6月 27 日	360 人	箏のレクチャーとともに箏曲の変遷や現代曲を楽しむ公演を開催する。	自主公演	共催
ベルリン・フィル ホレン・カルテット	6月 30 日	630 人	スター軍団ベルリン・フィルが誇るホレン・セクション 4 人による公演を開催する。	主催公演	共催
H ZETT M ピアノ独演会	7月 11 日	820 人	椎名林檎率いる東京事変の元メンバー「H ZETT M」によるピアノ・リサイタルを開催する。	主催公演	共催
納涼能 ～ろうそく能～	7月 18 日	380 人	能「藤戸」廣田幸穂・朗読「平家物語(案)」から 平野啓子による公演を開催する。	自主公演	共催
ハートフルコンサート	7月 19 日	752 人	豊田市や市内企業等による実行委員会が、名フィルの子ども向け演奏会を企画開催する（ハートフルコンサート実行委員会主催）。	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月 23 日	300 人	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催する。	自主公演	共催
新イタリア合奏団 with 村治佳織	9月 22 日	750 人	イタリアが誇る世界トップレベルの室内合奏団。ギターの村治佳織を迎え公演を開催する。	主催公演	共催
第 22 回豊田市民クラシック・コンサート	9月 6 日・ 12 日・13 日	3,390 人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
特別公演	10月 4 日	360 人	能「井筒」青木道喜・狂言「空腕」茂山千五郎による公演を開催する。	自主公演	共催

アントワン・タメステイ&鈴木優人 バッハ・プロジェクト	10月 11日	500 人	世界的ヴィオラ奏者のタメステイと新進気鋭のアーティスト鈴木優人のデュオによる公演を開催する。	主催公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	10月 24日	800 人	超高音域を持つハイクロラトゥーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演を開催する（東海テレビとの共催事業）。	主催公演	共催
かるクラ・ウインドオーケストラ	11月 3日	1,400 人	豊田加茂吹奏楽連盟定期演奏会へのゲスト出演。中高生にプロの演奏を聞く機会を提供する（文化事業課主催／会場：市民文化会館）。	自主公演	共催
菊月能	11月 7日	360 人	能「紅葉狩」金井雄資ほか狂言による公演を開催する。	自主公演	共催
シネマ企画 METライブビューイング	11月 14日	450 人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と 5.1ch サラウンドで観るシネマ企画を開催する。	主催公演	共催
第 23 回 豊田市民演能会	11月 28日 ・29日	300 人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催
狂言づくし	12月 5日	360 人	狂言「月見座頭」山本東次郎 他 狂言のみの公演を開催する。	自主公演	共催
ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	12月 6日	920 人	年度の目玉公演として、過去 2 回の公演でも完売だった、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の公演を開催する。	主催公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	12月 19日	700 人	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル ・オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月 8日	870 人	2019 年のニューイヤーコンサート以来 2 年ぶりの豊田公演。 歌手とダンサーも出演する公演として開催する。	主催公演	共催
新春能	1月 9日	370 人	能「田村」上田拓司・ 狂言「鶏聲」三宅右近による公演を開催する。	自主公演	共催

ヘルシンキ大学男声合唱団	1月 16 日	600 人	シベリウスが愛した 140 年の歴史を持つ総勢 50 名の男声合唱団による公演を開催する。	主催公演	共催
伝統芸能シリーズ 43 「じごくらくごじ 地獄・極楽・地獄(仮)」	1月 23 日	360 人	「地獄と極楽」をテーマに地獄絵解説・落語・新作狂言による公演を開催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.10 「名曲」	2月 6 日	800 人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する(名フィルとの共催事業)。	自主公演	共催
ユリアンナ・アヴデー エワ ピアノ・リサイタル	2月 11 日	800 人	2010 年ショパン国際コンクールの覇者。アルゲリッチ以来 45 年ぶりの女性優勝者による公演を開催する(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催
第 24 回とよた フレッシュコンサート	2月 21 日	500 人	平成 30 ~ 令和 2 年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
やよい能	2月 27 日	360 人	能「邯鄲」大島衣恵・狂言「清水」野村万蔵による公演を開催する。	自主公演	共催
三浦一馬 東京グランド・ソロイスト	3月 12 日	780 人	2021 年 3 月はピアソラ生誕 100 周年の記念月。国内の実力派 17 人のメンバーによる公演を開催する。	主催公演	共催
小中学生のための能狂言鑑賞会	3月 13 日	300 人	小中学生を中心対象とした分かりやすい能狂言の入門編鑑賞会を開催する。	自主公演	共催
トヨタマスタークリエイーズ、ウィーン ウィーン・プレミアム・コンサート豊田公演	3月 18 日	950 人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集めさせ開催するコンサート(トヨタ自動車との共催)。	主催公演	共催
かーるくラシック	年 10 回	5,100 人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ 60 分のコンサートを開催する。100 分のスペシャル版も企画する。	自主公演	共催
豊田市コンサートホール・能楽堂企画運営	通年	—	専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業企画案などを審議する。	その他	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
オルガン演奏体験講座	8月 (2日間)	22人	コンサートホールのジョン・ブランドンボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催する。	体験活動等 共催
能楽入門講座	9月～11月	40人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	500人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	600人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年2回	280人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
大人のためのクラシック講座	年2回	600人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 70人 定演 1,600人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行う。	体験活動等 受託

合計

事業総合計	44事業	34,414人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	180	65,000	コンサート等
能楽堂	55	10,000	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	180	9,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	300	8,000	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	715	92,000	

5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むことを目的とします。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開します。

(1) 事業

見る、聴く、触れる、体験する各種講座、講習会の開催により、農村歌舞伎をより身近に感じていただきます。専門家による解説講座の他、実際に活動中の保存会の皆さんとの連携により、郷土芸能をより多くの市民に知っていただくとともに、活動中の皆さんの励みとなるような機会を創出します。また、市内に点在する保存会の情報交換の場としての機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	20事業	1,500 人	農村歌舞伎をはじめとする郷土文化に関する入門講座、ワークショップ、展示等を開催する。	講座、セミナー、育成・体験活動等・博物館等の展示 受託

合 計

事 業 総 合 計	20事業	1,500 人	
-----------	------	---------	--

(3) 利用予定

施設名	件数	人数	利 用 内 容
入館者数	一	15,000 人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

6 青少年センター

中心市街地に立地することで得られる「収集と活動の利便性」を生かし、青少年をまちづくりにつなげ、「個を活かし、つなげて、革新する時代」に向け、豊田市における青少年の社会教育中央施設としての期待に応えます。

(1) 事業

2020年東京オリンピック開催記念の年、昨年度開催されたラグビーワールドカップ2019、あいちトリエンナーレ2019で高まった市民活動の気運をさらに醸成していくために、「若者によるボランティア」の機会の拡充を図ります。

そのためにも、従来の行政機関、学校教育機関、市民団体との連携を継続しつつ、幅広い発想力を展開する民間事業者との連携により、支援活動をより一層強化し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など幅広く事業を展開していきます。同時に専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の事業評価を得て改善向上し、青少年の健全育成を推進します。

社会的自立の支援では、教育格差による貧困の連鎖を解消するための学習支援「若者・外国人未来応援事業」を愛知県教育委員会と連携して継続実施していきます。また、青少年の組織団体「ユースクラブ」が企画・運営する「出会いの機会を創出する事業」などを行います。

また、若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」「高校・大学連携事業」「学生によるまちづくり提案」など、高校・大学等と連携し、若い世代を社会と結ぶ役割を担います。

居場所づくりの支援では、若者の居場所となる「学習・卓球等若者開放事業」、若者が自らの力で作る「若者ルーム」運営、そして市民が気軽に立ち寄り過ごせる場所を、若者の力で作り出す「サロン賑わい創出事業」などを充実します。また、情報化社会に対応すべく、ホームページ掲載情報の充実、メールマガジンなど情報発信を手掛け、多くの若い世代へ有益な情報を提供するとともに、気軽にイベント等に参加できるシステムを構築します。

(2) 施設運営

改善活動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年ならびに一般市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内の施設相互利用を含め、効率的な管理運営と先回りの利用者サービスの向上に努めます。

また、来館者から率直な意見を聞き取る「ご意見箱」や相談窓口からの利用者ニーズの把握、メールマガジンを活用した情報提供、ホームページからの事業参加・利用者登録・空き部屋情報掲載など利便性を向上させ、情報の需要・供給機能の向上を図ります。さらに、職員の専門分野の知識・能力向上のため、研修参加や県外他市施設への視察を推進します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人數	内容	事業区分
若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につなげるため、中学卒業後の進路未定者や高校中退者に高等学校卒業程度認定取得をめざした学習支援。及び成績不振・不登校等を理由に進学・進級・卒業が危ぶまれる中高校生の学習支援を実施する。 愛知県発注の事業（若者・外国人未来応援事業）と財団の自主財源を組み合わせて実施する。	講座、セミナー、育成 自主
サークル・グループ文化祭	1月	2,000人	学生や若者の活動拠点として登録サークル・グループの活動をPRする文化祭を開催する。 青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体、新メンバーの獲得につなげる機会とする。 また、近隣大学・高校に参加を呼びかけ、学生の自主活動、クラブ活動などの成果発表の機会とする。 ※参加者 200人 来館者 1,800人	体験活動等 自主
ユースクラブ	通年 研修5回 自主企画 2回	250人	若者視点の発信や若者に関わる課題解決にむけた事業を行い、若者集団の育成を図る。 まちづくり事業・婚活事業の企画実施を目指す。 ※研修参加者 延べ50人 企画参加者 200人	講座、セミナー、育成 共催
学生交流塾	通年	延べ 300人	学生らしい柔軟な発想とフットワークとチームワークで「まちづくり」「ボランティア」「企業コラボ」など“WE LOVE とよた”の実現に向けた活動を展開する。	体験活動等 共催
高校・大学連携事業	通年 3回	延べ 300人	大学生のゼミ活動、クラブ活動等、また、特色のある高校生の活動に発表の場の提供及び、PR等活動の支援を行う。高校生・大学生の社会教育演習（履修科目）として青少年育成事業を学習する機会を提供。また、高校生が行政課題の解決に挑む「バーチャル市役所事業」など社会参加体験授業（アクティブラーニング）に協力する。 西三北地区公立高校、市内私立高校及び近隣大学と連携。	体験活動等 共催

サロン賑わい創出事業	通年 8回	2,000人	青少年利用者、登録青少年団体に日頃の活動成果を発表する機会を提供し、産業文化センターの賑わいづくりを目的としてサロン（ロビー）を活用したイベントを実施する。	体験活動等	共催
若者ルーム	通年	200人	学生がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供し、利用する学生自らが運用ルールを作り自主管理する。また、ユースクラブの活動拠点として活用する。	施設の貸与	共催
とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	利用者登録データを活用して登録者の求める内容に応じて、イベント情報やボランティア情報、空き室情報等若者の活動に有益な情報の発信事業。	その他	共催
【新規】 若者ボランティアバンク	通年	100人	公共団体が開催する事業や社会福祉協議会登録団体からの依頼、地域活動等様々なボランティアのニーズを情報配信し、青少年の求めるボランティアの機会に結びつけるマッチングを目的とした情報バンクを実施する。対象は、青少年センターの個人登録をしている中学生以上の青少年。	体験活動等	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月 各コース 13回	延べ 700人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を通して社会参加体験をし、自立心と思いやり、地域とつながりのある人材を育成する。 保育・福祉・レクリエーションの各コース活動を関連施設・団体の協力で実施する（総合野外センターと連携）。 ※課外の活動は「若者ボランティアバンク」にて実施する。	講座、 セミナー、 育成	共催
学生によるまちづくり提案支援事業	8月～ 12月	1,050人	学生からまちづくりの提案を引き出し、実現に向け各機関をつなぐコーディネート事業。学生の発想で街の活性化に取り組む。 実施にあたっては「あそべるとよたDAYS」を積極的に活用する。 ※参加学生 50人 提案参加者 1,000人	体験活動等	共催
インターンシップ事業	8月・2月 各10日間	延べ 200人	豊田市及び近郊の大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行う。 ※各回 10人×10日間×2回	体験活動等	共催
学生とハタラクをつなぐプロジェクト	8月～3月 4回	160人	高校生・大学生に対して、魅力的な職場の発見や「ハタラク」意義、価値について学ぶハタラクと出会う機会を創出し、社会人予備軍の若者に働くことについて考えさせる「次世代のまちづくりを担う若い力」を育むプロジェクト。 ※各回 40人×4回	講座、 セミナー、 育成	共催

【新規】 A K I 婚 ～恋の収穫祭～	10月	50人	男女の出会いを創出する事業(婚活事業)を従来の年末・冬期に加え夏から秋に開催する。アウトドア活動を取り入れ季節の特性を生かした内容で実施する。 企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙いブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
クリスマスパーティー	12月	60人	男女の出会いを創出する事業(婚活事業)を年末に開催する。 企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙いブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
バレンタインパーティー	2月	50人	男女の出会いを創出する事業(婚活事業)を冬期に開催する。 企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙いブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
学習・卓球等若者開放事業	通年	40,000人	自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として空室の提供や、定期的に実施する卓球器具の貸し出しなど青少年の居場所づくりを実施する。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	通年	延べ400人	遊び・学び・体験をとおして心豊かでたくましい子どもたちを育む安心安全な藤岡飯野地区の活動の支援を小学校の空き教室を活用して実施する。	体験活動等	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人數	内容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するため、団体活動中に不慮の事故に会いかけを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給。 ※会員 33,000人	その他 自主
令和2年度 豊田市文化振興財团 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 青少年功労賞、青少年奨励賞 ※各賞 3個人または団体	その他 自主

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントに登録サークル・グループを派遣する。 ※①②計100回	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。	相談・助言	受託

合 計

事 業 総 合 計	22事業	48,020 人	
-----------	------	----------	--

(4) 利用予定

青少年センター

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室・音楽室・軽運動室 等	7,500	73,000	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

その他

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
ロビー・若者ルーム 等	—	39,000	たまり場 等 ※312日

総合計

総 合 計	7,500	112,000	
-------	-------	---------	--

7 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図ります。

施設の特徴や季節に合わせたプログラム開発とPRを行います。また、野外活動を指導する青年指導者の育成や、安全に配慮した活動エリアの整備にも努めます。

(1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校や中学校の利用では、専門知識を持った職員による事前打合せや直接指導をとおして、教職員の負担軽減に配慮しつつ、学校の目的達成を支援します。また、豊田市子ども会育成連絡協議会やその他青少年団体、大学、障がいのある子どもたちを支援するグループなどと連携し、季節や自然環境を活かすとともに、様々なニーズに対応できる魅力ある活動プログラムの開発を行います。具体的な対応として、「指導者研修会」「キャンプスタッフ養成講座」「キャンプインストラクター養成講習会」「野外活動体験講座」「大学連携事業」などを実施し、野外活動指導者の育成にも努めます。

「六所であそぼう」「六所山で泊まろう」、「親子自然体験塾」及び「ファミリーキャンプ」では、子どもたちや家族が、里山ならではの自然や先人の知恵のすばらしさにふれ、たくましく生きる力を身につけるとともに家族の絆を深めることをめざします。また、学校や地域の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身につけるなど、日常生活では体験することができない企画を実施します。

このほか、他施設との連携事業「高校生ボランティアスクール」や「星を見る会」「応援アウトドア」、支援事業として関連団体と共に「里山仕事体験塾」などを実施します。

(2) 施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中は、暑さ対策など安全面に配慮しつつ、月曜日開館を継続実施し、利用受け入れ枠の増加に努めます。また、冬期の利用PRを図り利用促進に努めます。

施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者や障がいのある方の目線で点検を毎月実施し、早急に対応できる体制づくりに努めます。併せて、施設の営繕や保全作業についての所員の力量向上に努め、経費の縮減を積極的に図ります。また、食堂の効率的な運営や食の安全を目指し、食堂委託業者とのさらなる緊密な連携を目指します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
高校生ボランティアスクール	5月～3月	20人	レクリエーションのボランティア活動をとおして、自立心と思いやりをもった青少年を育成する（青少年センターと連携）。	講座、セミナー、育成 自主
星を見る会	5月 9月 11月 3月	各80人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する（産業文化センターと連携）。	体験活動等 自主
六所山キャンプクラブ	8月 12月	各10人	キャンプ技術のステップアップ、指導者養成のレッスンを日帰りで実施する。	講座、セミナー、育成 自主
大学連携事業	10月～3月	10人	自然体験活動や社会教育士資格の取得を目指す大学生の実習（県内の大学と共同事業） 里山の生活や環境を題材としたキッズキャンプを企画。	体験活動等 自主
キッズキャンプ	2月	24人	大学生がキャンプの企画から運営まで携わることで、指導者の資質向上を図るとともに、参加者ニーズに応えられるようなキャンプを実施する。	体験活動等 自主
アウトドア講座 応援アウトドア	年3回	3団体	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。	体験活動等 自主
支援事業（青年） 里山仕事体験塾	年3回	各10人	薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動をとおして、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で実施する。	体験活動等 自主
支援事業（少年） 野外活動体験講座	年3回	各10人	不登校など、学校生活になじめない児童生徒や、障がいのある少年と保護者のグループの野外活動を支援する。	体験活動等 自主
指導者研修会	4月 5月 7月	10人 10人 40人	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会を開催する。	講座、セミナー、育成 共催

キャンプスタッフ養成講習会	5月 6月 9月 10月	各 40 人	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成する。	講座、セミナー、育成	共催
六所山で泊まろう	5月 7月 9月 11月 1月 3月	各 36 人	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験及びクラフト活動を企画し、自然の素晴らしさと大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学ぶ。	体験活動等	共催
六所であそぼう	5月 8月 10月 12月	各 40 人	小学校 1 年生～3 年生を対象に、クラフト活動やハイキング等、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。	体験活動等	共催
ファミリーキャンプ	5月 8月 12月 2月	560 人 (140 家族)	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムを提供する。	体験活動等	共催
キャンプスタッフプログラム研修会	6月～9月 (4回)	各 8 人	少年向け事業が安全で効果的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修を実施する。	講座、セミナー、育成	共催
親子自然体験塾	7月 10月 12月	90 人 (30 家族)	里山での自然観察や山林資源を活用する新作り体験活動をとおして、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、家族の絆を深める。	体験活動等	共催
キャンプインストラクター養成講習会	2月	30 人	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する（キャンプ協会公認インストラクター資格試験対象講座）。	講座、セミナー、育成	共催
小中学校等野外活動直接指導	通年	9,000 人	他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導を行い、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を行う。	体験活動等	受託

合 計

事 業 総 合 計	17 事業	10,762 人	
-----------	-------	----------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	185	20,300	宿泊研修等
青少年キャンプ場	405	31,000	野外活動等
運動広場	30	5,000	軽スポーツ等
資料館	45	700	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	100	10,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	35	2,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	800	69,000	

8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）

市民の文化活動や民間企業の団体活動などの多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かしたきめ細かな施設運営を目指します。また、市有建築物の自主定期点検マニュアルに基づいた点検を定期的に実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めます。更に施設の延命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年が科学の芽を養う事業や専門性の高い事業など、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会拡充に努めます。

また街中の文化的建造物としての認知が高まった「喜楽亭」では、「喜楽亭茶会」などの体験事業を実施します。

（1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮したバランスのよい事業展開を図ります。

天文事業では、季節の星座や最新の天文ニュースなどを職員がプラネタリウムの生解説で紹介し天文普及に努めます。「プラネタリウムコンサート」では、楽器の生演奏と満天の星や宇宙空間のリアルなシミュレーション映像により、天文への興味関心を高めます。また「天文セミナー」では JAXA の技術者などの講演により宇宙開発に関する興味深い話題を提供します。

サイエンス事業では、「JOY! JOY! こどもクリスマフェスタ」や「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図ります。また「こども園アウトリーチ事業」や「やってみようワークショップ」などの事業では、体験館スタッフと参加者とのコミュニケーションを大切にし、科学好きの裾野拡大に努めます。

（2）施設運営

各種入居団体による複数の施設機能を有した複合施設として、施設全体を一体的に維持管理し、経費の節減を図るとともに、施設全体の連絡会議を定期的に開催し、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に対応するための事務局的な役割を強化します。また中心市街地にある施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】こども園アウトリーチ事業	通年	1,500人	こども園に出向き、園児の前で科学のふしぎをショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深める。	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	20,000人	短時間でできる簡単な工作教室を開催する。	体験活動等 自主
JOY! JOY! こどもクルマフェスタ	4月19日	1,500人	ウインドカーレース、エンジン分解講座など、クルマをテーマとしたイベントを開催する (公益社団法人自動車技術会中部支部と連携)。	体験活動等 自主
星を見る会	5月16日 9月5日 11月14日 3月6日	200人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する(総合野外センターと連携)。	体験活動等 自主
【新規】デジタルスポーツ体験	夏休み期間	2,000人	東京五輪開催ちなみ、最新のデジタルアート技術を使用したスポーツ展示を設置し、記録を競うことを楽しむ。	体験活動等 自主
【新規】深掘り天文講座	9月25日 10月2日	40人	星空案内人を目指し、天文支援者育成に繋げる。	体験活動等 自主
ものづくりフェスタ2020	11月	120人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣と出展協力をする。	体験活動等 自主
アストロクラブ親子天体観望会	1月16日	50人	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催する。	体験活動等 自主
プラネタリウム投映事業	通年	50,000人	とよた科学体験館の利用促進を目的として、一般向け・子ども向け番組、学習番組の投映や関連イベントを開催する。	体験活動等 受託
サイエンスショー	通年	23,000人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催する。	体験活動等 受託
街中の星見会「まちぼし」	通年	960人	月や惑星などの星空の状況に応じて、街中で天体望遠鏡による観望会を開催する。	体験活動等 受託

サイエンススクール	通年	220人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
ワークショップ	通年	3,240人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催する。	体験活動等	受託
展示整備事業	通年	一	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行っため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動等	受託
フィーチャリング プラネタリウム (名称変更)	5月24日 11月21日 2月14日	360人	楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映する。	体験活動等	受託
天文セミナー	6月14日	120人	最先端の天文学の研究者や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招き講演会を開催する。	体験活動等	受託
親子天文教室	8月8日 11月1日	240人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託
プラネタリウムコンサート	12月19日	280人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する（1日2回公演）。	体験活動等	受託
星空散歩	週1回	3,600人	オリジナル番組を制作し、全編生解説での投映を実施する。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年12回	600人	小学校・交流館等に望遠鏡を持って出向き、天文の話や天体観測会を開催する。	体験活動等	受託
キッズプラネタリウム (名称変更)	年8回	1,120人	プラネタリウムの暗さ・時間・内容を考慮した幼児と一緒に観賞できる投映を実施する。	体験活動等	受託
アストロクラブ 初級コース	年6回	300人	小学3～6年生を対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 中級コース	年6回	120人	小学5～中学生を対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	360人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。	講座、セミナー、育成	受託

サイエンステラス	年3回	180人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介ブースを開設する。	体験活動等	受託
企画展	年3回	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催する。	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	年2回	1,200人	GW期間と夏休み期間にまた外部講師による特別イベントを開催する。	体験活動等	受託

イ 産業文化センター事業

【新規】 「時の絲ぐるま」上映会	5月31日	240人	明治の稻武地域で盛んだった養蚕業や大嘗祭からみる日本の本当の姿などを描いたドキュメンタリー映画作品の上映会を実施する。	主催公演	自主
魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文) (名称変更)	年5回	150人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供する。	体験活動等	自主

ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月3日 7月4日 11月15日 2月28日	480人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。	体験活動等	受託
-------	---------------------------------	------	------------------------------------	-------	----

合 計

科学体験館 計	28事業	111, 454人	
産業文化センター計	2事業	390人	
喜楽亭 計	1事業	480人	
事 業 総 合 計	31事業	112, 324人	

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	300	30,000	講演会・発表会
多目的ホール	360	30,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	820	55,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	310	175,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	210	8,000	茶会・講座等
その他	5,200	180,000	中日文化センター等
計	7,200	478,000	

9 交流館（体育施設等を含む）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性にあった運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に拡がってきています。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能をさらに強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

(1) 事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を「交流館カルテ」として積み上げ、交流館カルテを活用し、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めています。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

(2) 施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指します。

また、より多様な市民が集い活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内 容
逢妻	逢愛カフェ	6月～3月 毎月 11 日	コンサートや地域住民の発表、ワークショップ、手作り品の販売など、多彩な交流ブースを提供する。
	逢妻女川探検隊	6月	小学生とその保護者が逢妻女川に入り、生き物の捕獲や観察をして、地域の自然環境への愛着を深める。
	ガラス面を活かした展示事業	8月	施設の形状と特徴を活かし、ガラスの外壁にセロファンなど、光を活かした造形作品の展示をする。
その他 8事業／総計 11事業／参加予定 1,350人			
旭	旭の歴史を忘れない	6月～9月	豊田市役所旭支所と共に座学と現地見学を交えて地元の歴史を学ぶ講座を開催する。
	あさひまるけ	7月	ものづくりや参加型ブース、カフェ等を通して地域住民の交流を図る。
	そらまめきっず	8月～9月	放課後児童クラブと共にものづくりや野外活動を行い、夏休みの居場所づくりと交流の促進を図る。
その他 6事業／総計 9事業／参加 620人			
朝日丘	ひだまりサロン	通年 毎週火曜日	世代を問わずに気軽に集えるカフェ形式のサロンを開催し、地域住民の交流を図る。
	い～な♪(17) 子育てサロン+(プラス)	通年 毎月 17 日	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る。
	まい先生の栄養満点 レシピ	7月～9月	日常の食事を見直した管理栄養士考案レシピで、運動に適した体づくりを目指す。
その他 4事業／総計 7事業／参加予定 3,800人			
足助	足助探訪 ～足助の山城をゆく～	5月～6月	足助の山城跡を巡り足助の歴史とまちづくりの魅力を再発見し、足助の観光資源を広く市民に周知することで地域の活性化に寄与する。
	オリンピック・パラリンピックを体験しよう！	6月～7月	オリンピック(パラリンピック)競技を体験しオリンピックへの関心を高める(カローリング・ボッチャ等体験)。
	つまみ細工	7月	新たなものづくりグループをつくり、作品展示を通して仲間づくりをする。
その他 7事業／総計 10事業／参加予定 800人			
井郷	iプロジェクト	通年	持っているスキルを活かし、活動を始めようとする市民のやりたい気持ちを支援する。
	いさとd e フリマ	6月	いさとまちづくりプラン推進会議と共にフリーマーケットを開催し、地域住民の交流の場を提供する。
	いさとキッズタウン	1月	地域の団体・商店等の協力を得て、子どもたちの企画運営により「子どものまち」を開催する。
その他 11事業／総計 14事業／参加予定 2,830人			

石野	石野ちびっこ広場	4月～3月	子育てサロンでボランティアグループによる絵本の読み聞かせ、リズム遊び等親子ふれあいの場を提供する。
	ママと一緒にフラダンス	6月～7月 9月～10月	専門家によるフラダンスを通して親子のふれあいの場を提供する。
	Xmasコンサート in 石野	12月	地域団体と共に演奏家をコーディネートし、恒例の魅力あるコンサートを開催する。
	その他 1事業／総計 4事業／参加 520人		
稻武	祝華旬稻	4月～2月	稻武地域の花材を取り入れた生け花の技術を学び文化の向上、地域の魅力の再認識を図る。
	魅力再発見！ 稻武ヒストリア	5月～9月	稻武の歴史を学び、次世代に継承する。 愛郷心を育み、定住促進を図る。
	どんぐり広場	6月・12月	育児のなんでもおしゃべり会 安心やさしいおやつづくり
	その他 4事業／総計 7事業／参加 600人		
梅坪台	歌声サロン ひなたぼっこ	4月～2月	歌を通じて乳幼児の親子から高齢者まで多世代の交流の場を提供する。
	子育て HOT サロン 梅坪台	5月～3月	子育てに役立つ情報の提供と親子のふれあい、仲間づくりを支援する。
	夏休みこども体験 フェスティバル	8月	地域のこどもたちの体験、自主グループの活躍の場と交流の機会を提供する。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 1,200人		
小原	キッズクラブ 2020	5月・7月 9月	子どもたちが、野外調理・ものづくり・自然観察を通して、地域の自然に触れ交流する。
	初夏のタベ	6月	地域住民を中心としたグループによるコンサートを行い、住民間の交流の場を提供する。
	男の料理	10月・ 12月～1月	地域の料理人から男性が料理を学び、参加者同士の交流を図り、交流館に足を運ぶきっかけとする。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 320人		
上郷	Kokoro つなぐカフェ	毎月 第4木曜日	地域住民の活動発表の場とし、人ととのつながりを深め、交流の場を提供する。
	上郷三期大学	6月～1月	地域の高齢者のアイデアをもらい、仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとする講座を開催する。(8回)
	中学生ボランティア 講座	10月～12月	中学生だけの企画、運営でクリスマス会を行うため中学校へ出かけて講座を行う。(4回)
	その他 4事業／総計 7事業／参加 2,480人		
猿投北	第 27 回 観桃会 & 桃の花 WEEK	4月	コミュニティ会議と共に開催で、桃の花ウォーク、川柳、ぬり絵、体験など行う。
	おいでん猿投北	4月～3月	体験コーナー、ミニコンサート、バザー、物づくりなどをロビーで行い、地域の交流の場を提供する。(11回)
	猿投北ハーブフェスタ	6月	特色であるハーブ園に因んでハーブに関する体験、販売、料理などを行う。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 3,400人		

猿投台	猿投台スタート UP 応援団	通年	市民の要望に応え、講座開催やグループ立ち上げを応援。職員のスキルアップと支援の見える化を図る。
	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	5月～11月	ふれあいまつりや子どもフェスタで企画、準備、運営に参加し、地域との世代間交流を深める。
	子どもフェスタ	8月	小学生が主体となり企画したイベントで地域の子ども達が楽しむ。また地域団体との交流を図る。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 500人		
下山	ささゆり鑑賞会	5月～6月	ささゆり保護の活動報告会と鑑賞会。ボランティア育成の場とする。
	しもやま自然体験塾 2020	7月	地域内で昆虫観察、鉱石発掘体験を通し、環境保護の大切さを知り、地元への愛着を深める。
	郷土料理講座	12月	地域のそば打ち愛好家を講師に迎え、そば打ち体験をする。
	その他 7事業／総計 10事業／参加予定 700人		
浄水	夜のコンサートⅠ、Ⅱ	5月・9月	開かれた交流館の実現を目指して、エントランスを利用したコンサートを夜間に開催する。
	そらまめちゃん 大集合！	6月	若い世帯が多い地域であるため、未就園児の親子に、学習や交流を通して“子育て支援の場”を提供する。
	こどもの日☆夏	8月	地域団体などをコーディネートして、夏休みに地域の子ども達が参加できる体験講座を開催する。
	その他 9事業／総計 12事業／参加予定 1,900人		
末野原	これならできるかも 講座	通年	地域住民主体の地域住民向けの自主企画講座を支援する。
	末野原地域ほっと プロジェクト	通年	職員が地域情報、地域のニーズの収集を行い、「末野原の魅力」を発信、コーディネートする。
	トワイライトコンサート	11月	地域で気軽に音楽にふれ親しむ機会を提供する為にコンサートを実施する。
	その他 9事業／総計 12事業／参加予定 3,000人		
崇化館	今日は交流館に 19 日 (いくひ)！	毎月 19 日	ロビーを会場として様々な世代が気軽に参加できる場を提供し、住民や利用者の交流を促進する。
	まちなか工房	5月・11 月	自館にある陶芸窯を活用した事業。陶芸体験を通して参加者の交流を図る。
	魅力発見！崇化館	6月・1月	崇化館地域の魅力を知り、地域内外に PR する。
	その他 8事業／総計 11事業／参加予定 1,200人		
高橋	輪・和サロン	通年	交流館利用者や地域住民のやりたい気持ち、教えたい気持ちを実現する場の提供と支援をする。
	mama♡papa テラス	5月～3月 隔月	地域で活躍する人や団体が、子育てに関するブースを自ら企画・運営し子育て支援をする。
	七夕のゆうべ	7月	季節の行事「七夕」を、地域住民や団体が企画から関わり、自ら実施運営する。
	その他 3事業／総計 6事業／参加予定 2,100人		

藤岡	男の料理	5月	地域で料理を楽しむ男性グループと共に、男の料理に挑む。
	ふじおか 子どもウィーク	8月	夏休み期間中に、木工工作・ハンドメイド手芸・陶芸等でオリジナル作品を作る。
	干支陶芸教室	11月	地域講師の指導で、翌年の干支である丑の陶芸作品を作る。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 180人		
藤岡南	あつまれ！げんき キッズ	5月～1月	地域で活動している子育てグループと連携を取り、未就園児親子の交流の場、情報交換の場を提供する。
	秘密の場所をお散歩 しよう♪	6月～11月	関係団体と連携し、地域を散策する機会をつくり、新住民にも地域の様子を知ってもらう。
	子どもと考える防災	7月～12月	コミュニティ会議や女性防火クラブと共に、災害時に小学生ができる事を考え実際に体験する。
その他 5事業／総計 8事業／参加予定 1,500人			
豊南	エコなテープ工作	6月～7月	豊南ギャラリー展示を見た地域住民からの要望が多く、再生紙を使ったエコテープを使い小物を作る。
	プログラミングを 学ぼう！	夏休み期間	企業とのコラボ事業。小学校で必須科目となっているプログラミングを体験し学ぶ。
	陶芸講座	1月～2月	館の特色でもある陶芸に興味を持ってもらい、生きがいづくり、仲間づくりの機会とする。
その他 6事業／総計 9事業／参加予定 1,000人			
保見	地区内学校との事業	4月～3月	ブラジル人学校を始めとする近隣の学校と連携し、ロビー展示など事業を行う。
	HOMI リンピック	8月	オリンピック開催中にニュースポーツなどの体験を通して交流する。
	クリスマスマーケット	12月	バザーやコンサートなど地域資源を生かすマーケットを開催する。
その他 1事業／総計 4事業／参加予定 360人			
前林	ほっこりサロン	4月～2月	地域の方々によるものづくり、ミニコンサート、カフェなどを行ない、地域交流の場を提供する。
	男の地域デビュー	5月～9月	定年後の男性が調理や農業体験、脳活性化トレーニングや終活を体験し地域に溶け込む機会をつくる。
	あったかキッズ	7月～12月	放課後の児童生徒を対象に調理や抹茶体験、体操などを通し、地域の方々とふれあい交流を図る。
その他 2事業／総計 5事業／参加予定 700人			
益富	益富のホタル	5月～7月 2月	地域内の小学校へ行き、ホタルと環境についての出前講座を行う。
	おおきなおへやで おもいっきりあそぼう	5月～2月	未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供する。
	ゼロから始める フラダンス	6月～7月	初心者を対象に仲間づくり、身体づくりのためのフラダンス講座を夜間に開催する。
その他 7事業／総計 10事業／参加予定 1,100人			

松平	サロンコンサート	4月～2月	楽器の生演奏やものづくりのプチ体験、カフェ等を通して、地域交流する講座を実施する。
	松平パワーを楽しもう	4月～12月	地域の企業や、地域のプロの技などを学び、地域の良さを再発見する講座を実施する。
	こどもひろばぽけっと	6月～12月	未就園児親子が、季節の行事等の遊びを通して、松平高校生徒と授業の一環で交流する場を提供する。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 1,400人		
美里	美里きらめき Net	通年	地域人材を活かし地域住民の学びたい、教えたい気持ちを応援する。
	シニアフェス INみさと②	4月	“シニア世代がさらに若く生き生きと”をテーマに高齢化する地域の居場所づくりの場を提供する。
	ママフェス inみさと♡vol.3	2月	地域の子育て世代が運営スタッフとなり、ワークショップや販売、コンサートを開催する。
	その他 8事業／総計 11事業／参加予定 1,500人		
竜神	竜神サンデーサロン	通年	運営委員が中心となり企画運営し、身近なところで文化や教養にふれる機会を提供する。(4回)
	竜神カフェ	通年	ものづくりの体験やイベントを通して、地域住民の交流の場の提供と市民活動の推進を支援する。
	寿大学	6月～7月 10月～12月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいづくりや交流の機会づくりを支援する。
	その他 3事業／総計 6事業／参加予定 2,200人		
若園	中花吉サロン	毎月第1 水曜日	ロビーを活用して、地域交流の場を提供する。健康コーナー、カフェを常設する。
	中学生ボランティア 養成講座	5月	地域学校協働本部と連携し、中学生の地域でのボランティア活動を支援する。
	茶摘み体験	5月	地元製茶業者と共に茶摘み体験、工場見学を行い、若園の特産品への理解を深める。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 1,800人		
若林	わかばやしカフェ	毎月第2・ 3・4金曜 日	カフェスタッフが主体となってカフェ運営を行い、地域住民が気軽に集い、交流する場を提供する。
	もこもこクラブ	4～2月	未就園児親子を対象に親子ふれあいあそび、工作、季節の行事あそび等を実施する。
	わくわくチャレンジ	夏休み期間	小学生を対象に自主グループやコミュニティ会議等各種団体と連携し、ものづくりや体験講座を開催。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 2,200人		
合計	243事業／参加予定 41,260人 ふれあいまつり 28交流館／参加予定 150,000人		

(4) 利用予定

平成30年度より貸出区分時間（1H・3H）が混在し、統一的な統計データを得るためにカウント方法の変更（実件数・実入数）をします。

施設名	件数	人數	利用内容
逢妻交流館	会議室等 3,000	37,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 40,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他 —	30,000	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等 1,000	10,000	会議・研修・講座など
	図書室 8,000冊	1,800	図書の貸出し
	その他 —	8,000	個人利用
朝日丘交流館	会議室等 5,200	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 60,000冊	14,000	図書の貸出し
	その他 —	55,000	個人利用
足助交流館	会議室等 2,000	30,000	会議・研修・講座など
	図書室 15,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他 —	35,000	個人利用
足助トレーニングセンター他 3施設	1,300	27,500	グラウンド・テニスコート・体育館 利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等 3,400	35,000	会議・研修・講座など
	図書室 130,000冊	27,000	図書の貸出し
	その他 —	150,000	個人利用
猿投体育施設	1,900	45,000	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等 1,600	18,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 15,000冊	3,300	図書の貸出し
	その他 —	27,000	個人利用
石野運動広場	350	14,000	グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸 ※日・月祝夜間閉館	会議室等 700	13,000	会議・研修・講座など
	図書室 5,000冊	1,400	図書の貸出し
	その他 —	10,000	個人利用
梅坪台交流館	会議室等 4,000	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 37,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他 —	45,000	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等 2,500	16,000	会議・研修・講座など
	図書室 13,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他 —	24,000	個人利用
上郷交流館	会議室等 5,000	66,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 140,000冊	30,000	図書の貸出し
	その他 —	180,000	個人利用
上郷公園	1,000	17,000	グラウンド利用

猿投北交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	1,500	16,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	17,000 冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	32,000	個人利用
猿投台交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	2,400	29,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用
下山交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	700	6,000	会議・研修・講座など
	図書室	10,000 冊	2,600	図書の貸出し
	その他	—	17,500	個人利用
浄水交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	4,000	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	77,000 冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	48,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,600	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	79,000 冊	18,000	図書の貸出し
	その他	—	45,000	個人利用
末野原運動広場		1,000	30,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	68,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000 冊	8,000	図書の貸出し
	その他	—	51,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,600	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
高橋運動広場		750	8,000	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	1,700	20,000	会議・研修・講座など
	図書室	17,000 冊	4,500	図書の貸出し
	その他	—	29,000	個人利用
藤岡南交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	1,500	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	20,000 冊	3,500	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,300	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	90,000 冊	23,000	図書の貸出し
	その他	—	80,000	個人利用
保見交流館	会議室等	3,600	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	100,000 冊	23,000	図書の貸出し
	その他	—	37,000	個人利用
保見運動広場		1,600	25,000	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館 ※1室1時間貸	会議室等	3,000	34,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000 冊	6,700	図書の貸出し
	その他	—	63,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,000	35,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
松平交流館	会議室等	2,500	27,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000 冊	7,000	図書の貸出し
	その他	—	46,000	個人利用
松平運動広場		600	14,000	グラウンド利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	5,000	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,600	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	73,000 冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	53,000	個人利用
土橋公園		1,300	10,000	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	2,500	31,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000 冊	8,000	図書の貸出し
	その他	—	38,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,600	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	62,000 冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	28,000	個人利用

利用予定 合計

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
交流館	会議室等	84,500	988,500 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,295,000 冊	294,800 図書の貸出し
	その他	—	1,298,500 個人利用
	小 計	84,500	2,581,800
体育施設等	9,800	190,500	
合 計	94,300	2,772,300	

10 とよたシニアアカデミー

シニア世代を対象に、地域で活躍するための学び、交流、体験、情報提供など各種事業を実施し、地域とのかかわりを持って、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生の実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供します（とよた市民活動センターからの事業受託業務）。

（1）事業

シニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を展開します。

（2）事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
とよたシニアアカデミー 通年コース（3学科）	通年	120人	シニア世代が、1年間の学習や活動を通じ、仲間づくり、健康づくりなどの知識・技能の習得に努め、地域活動につなげるための学習機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成 及び 体験活動等 受託
専門コース (2コース)	放課後児童 クラブ支援員・補助員	5~6月	小学校の放課後児童クラブの支援員・補助員の仕事を実習体験を通して学び、学習後の就労につなげるための講座を実施します。	講座、 セミナー、 育成 受託
	やってみよう。保育の 補助員	10~11月	こども園の補助員の仕事を実習体験を通して学び、学習後の就労につなげるための講座を実施します。	講座、 セミナー、 育成 受託
はじめの一歩講座	年12回	240人	シニア世代の生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる各種講座を実施する。	講座、 セミナー、 育成 受託

合 計

事 業 総 合 計	3事業	400人	
-----------	-----	------	--

1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化の振興に寄与することを目的としています。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指します。

また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図ります。

(1) 施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上を目指します。

また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行います。

(2) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,000	45,500	会議・研修会等
テニスコート等	800	4,500	テニス
計	2,800	50,000	